令和元年度補正

株式会社 農園いち八

〈事業計画名〉小麦の製粉機材を導入することで販路拡大と利益率の向上化を狙う

有機栽培“古代小麦”製粉への壁
小ロット製粉需要に対応する内製化計画

事業の背景

製粉業者と需要のアンマッチ

当社の取引先事業者は中小規模が多く、食材の調達量は大手業者に比べると少量であるが、大量生産される加工品の一部で、調達量の少なさが仇となって逆に入手が難しくなる食材がある。

例えば「小麦粉」。品質に加えて挽き方・挽き具合の混合率まで細かい仕様に拘る事業者も多く、挽いた直後から酸化が始まる為、必然的に “挽きたて”を求められる。

しかし、グルテンフリーの米粉需要が増加した事で小麦の取り扱いを中止する製粉業者が増え、製粉量ロットは中小事業者には多すぎる設定になりつつあり、取引先事業者が良質な国産小麦の“挽きたて”品を探しても製粉ロットが合わず、当社に製粉を依頼するケースが発生していた。

当社でも製粉を委託すべく業者を探したが、そもそも製粉業者が近隣に無く、遠方に加えトン単位での製粉しか委託できず採算が全く合わなかった。

そこで、純国産としての品質保証、挽きたて品の小ロット供給ニーズを踏まえ、補助事業にて製粉設備を導入し、製粉作業の内製化を計画した。

事業の成果

6次産業化への第一歩となる製粉事業

補助事業により精麦機・石臼・乾燥機など、製粉工程に必要な設備一式を導入し、細かい挽き方・挽き具合などのニーズに対応可能な製粉作業の完全内製化が完了した。

当社の小麦は有機栽培のグルテンフリーな“古代小麦”であり、農薬使用のグルテンを含む小麦とは製粉工程のラインを分ける必要があったため、元々製粉業者へ委託するにはハードルが高かったが、製粉作業を内製化した事で当社初の加工品である「小麦粉」も販売が可能となった。

「古代小麦の小麦粉」を販売する事で当社を知り、野菜の購入に繋がったケースもあり、大きな販促効果も認められる。

また、無農薬かつ“かび毒検査”をクリアした小麦であれば、他農家産であっても製粉工程のみ受託する事も可能であり、事業領域の拡大に繋がった。

株式会社農園いち八の概要

有機栽培の“美味い”野菜を消費者へ届けたい

当社は2018年に営農を開始。元々福井県で農業法人に勤務し、農業に携わっていた事もあり「野菜が苦手でも“美味い”と思えるものを作りたい」という想いが膨らみ、満を持して独立した専業農家である。

請負を含めた天理市内の約25haの土地で、米・小麦の穀物類や、じゃがいも・玉ねぎ・人参・ナス・トマト・トウモロコシ・ブロッコリー・ピーマン等のスーパーに並ぶような一般的な野菜類等、年間約100品目程の作物を生産しており、化学肥料・農薬を一切使わず、食品廃棄物や家畜糞で堆肥・有機肥料を作って使用する“環境循環型”“再生循環型”の有機栽培を行い、安心・安全な農産品を提供している。

また、当社は農協を経由した市場出荷を行わず、地元の飲食店や卸業者、ベーカリー、製菓業、製麺所など、事業者との直接取引をベースにしており、2024年度から天理市教育委員会を通じて天理市内の小中学校へ、給食に使う食材として納入を開始した。

最近では農産物直売所・自社ECサイト・マルシェ出店・SNS等を経由したり、直接電話やメール等で注文をもらう事で、個人消費者へ直接販売するケースも増加している。

まだまだ歴の浅い農家であり、地元住民の認知度も低いが、農産物直売所やマルシェなどで存在をアピールしつつ、地元に根付いた企業として今後も美味しい野菜を作っていきたい。

株式会社農園いち八の特徴

オーダー作付計画／地方のパートナー企業によるサテライト農地

一般的に専業農家であればコメ農家やネギ農家というような単品目農家の方が圧倒的に多い。作付面積にもよるが、品目毎に使う設備が異なり、設備投資だけで数千万～数億という単位の資金が必要になる為、単品目に集中するからである。

当社の作付面積は、滋賀県や福井県といった農業県における作付平均面積と比較すると10分の1以下になる為、農協に頼らない販路も考慮し、単品目ではなく“多品種小ロット”の作付方針とした。

最大で約300品目の作付が可能なため、定番的に人気がある品目以外では取引先事業者に毎年確認し、要望のあった野菜を作付する「オーダー作付計画」に則って栽培を進めている。

作付面積（農地）の確保は当社営農開始からの課題であり、耕作放棄地があっても“地主の想い”や法的な制限、人手不足等、諸々の事情で中々困難な状況にある。

そこで打開策として他府県の企業・農家とパートナー企業契約し、当社と同じ野菜を同じ育て方で、時期をずらして生産する「サテライト農地」を構築している。

今後も情勢を見ながら各地のサテライト農地を増やしつつ、経営体制を整えていきたいと考えている。

株式会社 農園いち八

業種分類　農業

事業内容　●無農薬有機農業（季節の野菜、米、小麦等）
●農業支援

代表者名　代表取締役　服部 英敏
所在地　奈良県天理市櫟本町417-6
連絡先　TEL：090-4264-3055
ホームページ　https://ichihachi.net/
E-MAIL　info.18@ichihachi.net